

楽しく学び つながり 活かす 生涯学習

はむらの 教育



みんなの笑顔 キラキラ!!



5月に各小学校で運動会が開催されました。
当日は大変暑い日でしたが、学校での熱中症対策の下、
子どもたちの思い出に残る運動会となりました。

教育委員会の学校訪問

羽村市教育委員会では、羽村市における教育の指針である「羽村市教育委員会教育目標」を定め、学校が推進すべき事項を明確にし、学校経営における取組みの重点を示し、学校と一体となって教育の一層の充実、向上に努めています。

市長とともに、教育長・教育委員会委員・教育委員会管理職が全小・中学校を毎年訪問し、子どもたちの輝く姿や先生の頑張っている姿を見る機会となっています。

授業参観等による学校の状況把握等を目的とした学校訪問を実施し、教育目標に沿った学校長の学校経営を全力で支えています。



子どもたちにとって「楽しい授業」「分かる授業」かどうか、全学級の授業を参観します。参観後の懇談会では、授業の感想などを意見交換します。



▲各教室で子どもたちと楽しく会話しながら給食を試食します。

▲教室や廊下に掲示された作品を鑑賞します。



【問合せ】生涯学習総務課総務係（内線354）

羽村市自然休暇村と学校



羽村市自然休暇村は、昭和から平成に改元された平成元年4月、八ヶ岳の麓、当時の山梨県北巨摩郡高根町の清里高原に開設されました。そして令和とな

った今年、開設から30年を迎えました。

自然休暇村は、一般の方の保養施設としての「清里」やログハウスの別荘、キャンプ場のほか、青少年団体の研修施設としての「八ヶ岳少年自然の家」があります。



市では、小学5年生の移動教室、中学1年生のスキー教室の宿泊地として、自然休暇村「八ヶ岳少年自然の家」を利用しています。

小学校の移動教室では、飯盛山登山で山頂からの絶景や、ほうとう作りを楽しんだほか、集団生活の中でそれぞれの児童が



係の役割に責任をもって取り組みました。

中学校のスキー教室では、スキーが初めての生徒や、初心者もたくさんいましたが、さすが飲み込みが早く、3日目には上手に滑れるようになっていました。

また、6～2月（9・11月を除く）の間は、月替わりで小学校7校の児童絵画展を実施しています。

表現力豊かな子どもたちの作品がロビー壁面を彩り、宿泊客や施設利用者からご好評をいただいています。



思い出の写真を募集しています！

自然休暇村では、開設30周年記念イベントとして、「思い出写真展」を開催しています。

休暇村や清里で過ごしたときの写真や、移動教室やスキー教室の思い出の写真を休暇村に展示してみませんか。

ご応募いただいた方にはすてきなプレゼントもご用意していますので、ぜひご応

募ください。詳しくは、休暇村ホームページ (<http://www.hamura-kyukason.jp/event/index.cgi#386>) をご覧ください。

写真展は令和2年1月11日までです！休暇村で思い出話に花を咲かせましょう。



夏休みイベントカレンダーを活用してください

令和元年7月から8月の間に、主に市内で行われるイベントをまとめたカレンダーを市内の小・中学校の全児童・生徒に配布しました。

子どもたちがさまざまな体験・学習を通して、学校の宿題などに活かせるイベントや夏休みの思い出づくりになるイベントが多数掲載されています。

充実した夏休みを過ごせるよう、予定を立てる際に活用してください。



【問合せ】生涯学習総務課生涯学習推進係（内線363）

学校における働き方改革を進めていきます！

今、社会全体で働き方改革が求められています。学校もその例外ではなく、過去に行われた東京都の調査でも、教員の長時間労働の実態が明らかになっています。こうした状況は、教員の心身の健康維持という面ばかりでなく、教育の質を確保するという面から見逃せないものと考えています。

教員が毎日元気に子どもたちに接し、一人ひとりにしっかりと目を配り、持てる力を傾けていくことができるよう、羽村市においても、平成31年3月に「羽村市立学校における働き方改革推進プラン」を策定しました。（市公式サイトをご覧ください）

今後も、目標達成に向けて、教員の意識改革やワーク・ライフ・バランス等に取り組んでいきます。

〈勤務時間に関する当面の目標〉 月当たりの時間外労働時間の合計が 80時間を超える教員をゼロにする。

文部科学省が制定した「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」では、上限の目安時間として月当たりの時間外労働が45時間を超えないようにすることを原則としていますので、できるだけ多くの教員がこの水準を下回るよう努めていきます。

〈これまでの主な取組〉

- 全小・中学校へのタイムレコーダーの導入（平成30年9月から）
- 教職員の勤務実態把握に伴う管理職等からの個別の声掛け
- 夏季休業中における「学校閉庁日」の実施
- 出張を伴う研修会や会議等の精選（回数や内容の見直し）

【問合せ】 学校教育課教職員係（内線374）

夏季休業中の学校閉庁について

市内小・中学校における働き方改革の取組の一貫として、教職員の健康増進と休暇取得促進を図るため、以下の学校は夏季休業中に「学校閉庁日」を設けました。

この期間中、小・中学校に日直等は置かず、対外的な業務を行わない日となりますので、緊急時には、学校教育課までご連絡ください。

保護者や地域の皆さまのご理解、ご協力をお願いします。

【実施校・日数】

羽村東・羽村西・富士見・松林・小作台・武蔵野小学校

令和元年8月13日（火）～15日（木）までの3日

栄小学校

令和元年8月13日（火）～

16日（金）までの4日

羽村第一中学校

令和元年8月15日（木）の1日

羽村第三中学校

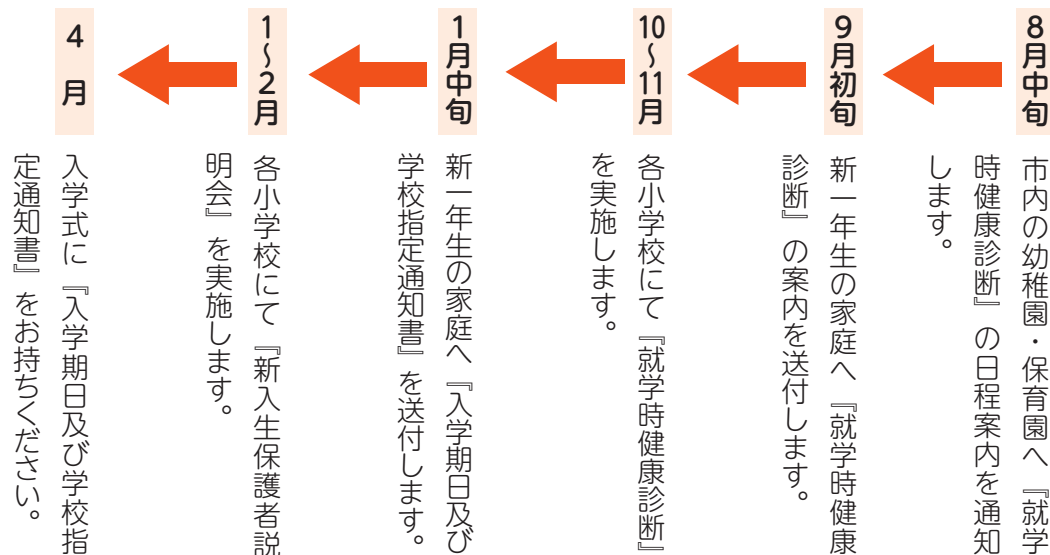
令和元年8月13日（火）～

15日（木）までの3日



【問合せ】 学校教育課教職員係（内線374）

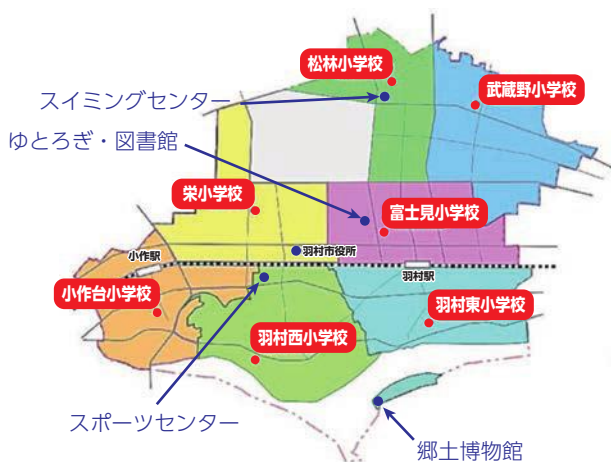
令和2年4月、小学校入学に向けた スケジュールのご案内



羽村市では住所によって入学する指定学校が決められています。

それぞれの学校の学区は番地によって細かく定められています。左記略図は目安としてご覧下さい。

お住まいがどの学校の学区に指定されているかは問い合わせてください。



【問合せ】

学校教育課学務係
(内線356～358)

保護者負担軽減のお知らせ

市立小・中学校に在籍する児童・生徒の保護者に対し、学校行事などに要する経費の一部について補助金を支出し、保護者負担軽減と小・中学校教育の充実を図っています。

対 象 項 目	対 象 学 年	経 費
副教材費	小学校全児童	1,440円／年
	中学校全生徒	1,890円／年
日本スポーツ振興センター負担金 (学校管理下における災害共済掛け金)	小学校全児童	945円／年
	中学校全生徒	
音楽会等参加費・交通費	小学校対象児童	基準により支出／年
演劇鑑賞教室補助金	小学校全児童	420円
社会科見学バス借上料	小学校4年または6年生 (在学中1回)	全額
移動教室等補助金 (ハケ岳少年自然の家使用)	小学校5年生	ハケ岳少年自然の家宿泊費 (2泊3日) 交通費の一部
	中学校1年生	
課外部活動大会参加費・生徒派遣費	中学校対象生徒	基準により支出／年
移動教室 (修学旅行) 補助金	小学校6年生	8,000円
	中学校3年生	20,000円
卒業記念品代補助金	小学校6年生	1,500円
	中学校3年生	1,800円

【問合せ】 学校教育課学務係 (内線356～358)

図書館からのお知らせ

夏もぜひ図書館へ！

図書館は、勉強に役立つ資料が充実しています。学生の皆さん、夏休みこそ図書館をご活用ください。

★夏期早朝開館を行います

8月中は、羽村市図書館と小作台図書室の開館時間を繰り上げて開館します。涼しい朝のうちに読書や調べ物をするができます。夏の早朝開館をぜひご利用ください。

■期間 8月1日(木)～31日(土)

図書館本館 午前9時30分に開館します。(通常は午前10時)

小作台図書室 午前10時に開館します。(通常は、日曜日以外は午後1時)

★夏休みの宿題や勉強に、

図書館をご利用ください

図書館本館の1階には、小学生向けの資料を集めた児童コーナーと中学生・高校生向け資料をまとめたYA(ヤングアダルト)コーナーがあります。社会や理科・工作など幅広い分野の資料がありますので、夏休みの宿題や調べ物にぜひ、ご利用ください。

それ以外にも、文学作品も多く所蔵しています。

長い夏休み期間にたくさんのお話を読んでみてはいかがでしょう。

★図書館では夏のイベントを実施します



▲ヤングアダルトコーナー

図書館では、小学生を対象とした「二日司書体験」や中学生・高校生を対象とした「夏のヤングアダルトボランティア体験」などの体験型イベントを予定しています。また、夏の夜に怖いお話を集める「小学生向け夜のおはなし会」も行います。それぞれのイベントについては今後メールマガジン等で周知する予定です。

★資料の水濡れに注意しましょう

ペットボトルについている水滴で、

図書館の資料が濡れることがあります。ペットボトルなどの飲料を本と一緒に持ち運ぶときは、

図書館の資料が濡れないよう、ビニール袋などにくるんでください。



【問合せ】 図書館 ☎ 554-2280

郷土博物館からのお知らせ

常設展示室の自然コーナーをリニューアル!!!

今回のリニューアルでは、羽村市内で発見された約250万年前のゾウの仲間(ゾウ)の歯やアゴの化石、動物の足跡化石、また、市内各所で撮影された動植物の映像、市民のみなさまから寄贈いただいた野鳥のはく製などを展示し、羽村の自然の魅力をあますことなく伝えていきます。

なお、リニューアルに当たっては、市内神明台で操業するトヨタ紡織株式会社より、創業100周年記念の地域貢献事業として寄贈を受けています。

※ゾウの仲間の化石は、現在、専門家による調査研究のため複製を展示しています。



▲常設展示室の自然コーナー

【問合せ】 郷土博物館 ☎ 558-2561

生涯学習センターゆとりぎからのお知らせ

羽村市・青梅市・瑞穂町連携事業
子ども体験塾『アートであそぶ夏休み！』

羽村市と青梅市、瑞穂町が連携して「子ども体験塾」を開催します。

アートをテーマにした展示や体験など、わくわくいっぱい！今年の夏はアートを身近に感じよう！

●造形ワークショップ

「開園！はむらアート恐竜ランドーハムラ・レックスをつくらう！」

大きなハムラ・レックスにみんなでカラフルなうろこをつけよう！

日時 8月3日(出) 午前9時～午後4時
※事前申込み不要。材料が無くなり次第終了
会場 ゆとりぎ1階

●展示

「伊藤尚末の美術と科学にまたがる不思議展」

日時 8月3日(出)～12日(月・休)

午前9時～午後5時

※月曜(祝日除く) 休館

会場 ゆとりぎ展示室

「アートを遊ぶみんなの展覧会」

武蔵野美術大学学生作品展

日時 7月23日(火)～8月25日(日)

※月曜(祝日除く) 休館

会場 ゆとりぎ館内各所

●鑑賞プログラム

「小中学生のためのギャラリー・トーク」

日時 7月28日(日)

午後1時30分～午後2時30分

集合場所 ゆとりぎ1階 ※事前申込み不要。

参加費 いずれも無料

対象 小学1年～中学3年生

■人形劇「河の童ーかわのわっぱー」



火野葦平が書き溜めた「河童曼陀羅」をベースとした、河童と子どもたち、そしてある少女との交流、大人になった人間たちと河童をめぐる「共生」の物語です。ろう者と聴者が協同してつくるプロの人形劇団「デフ・パペットシアター・ひとみ」と、新たな表現に挑戦してきた実績のある若手演出家立山ひろみ氏だからこそたどり着くことのできる表現があります。

台詞に頼り切らず、身体表現や音楽、映像を駆使した人形劇は、大人も楽しむことができます。この機会にぜひご覧ください。

日時 7月7日(日)午後2時～午後3時20分

会場 ゆとりぎ小ホール

入場料 大人(前売り) 1500円

(当日) 2000円

4歳～高校生以下500円

※4歳未満の膝上鑑賞は無料

全席自由

■創作室を学習用スペースとして開放します

夏休み期間中、創作室を自主学習に利用できる場所として開放します。

ぜひ、ご利用ください。

期間 7月23日(火)～8月25日(日)

※月曜(祝日除く) 休館

時間 午前9時～午後5時

(正午～午後1時は閉室します)

※一般利用により開放できない日がありますので、当日の状況は問い合わせてください。

【問合せ】生涯学習センターゆとりぎ

☎570-0707

教育随想

運動会に想う

市内では五月二十五日に全小学校で運動会が行われました。数日前からの予報通り当日は快晴、突き刺すような日差しが早朝から照りつけ気温は急上昇。私は、運動会の晴天を喜ぶよりも熱中症への危機感をもって各校を訪問しました。

それぞれの学校では、さまざまな対策をとって子どもたちを暑さから守り、緊急な事態は避けられました。その懸命な対応とここ数年の想定外の気象を考えたとき、これまでの「運動会の常識」を再考する時期に來たのではないかと感じました。長く教育現場にいた私は、運動会の子どもの姿に何度も心が動かされました。この姿を守るためにも、今一度「これまでの常識」を見直し、運動会の意義、時期、種目、時程、方法などについて新しく柔軟な対応を皆で考え、熱中症という危機から子どもたちを守っていかなければと思いました。

この見直しは熱中症対策だけに限りません。交通事故、虐待、いじめ、不審者など、近年子どもを脅かす多くの事象の安全管理についても、さらに情報を得て、考えを深めたいと思いました。振り返ってみれば大阪の小学校の事件や大震災の後、学校では保護者や地域の皆さんのご協力を得ながら安全対策を、子どもたちには「自分の身は自分で守る」の合言葉のもとで安全教育を粛々と行ってきました。今また、子どもに関わる大人の知恵と対応が必要な時だと思っています。

子どもが健やかに成長する上で基礎(土台)になるのは「安全と安心」です。子どもを守ることは大人の責任であることを改めて肝に銘じたいと思います。



教育長職務代理者 江本 裕子

特定非営利活動法人羽村市体育協会および羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化を推進していくための団体です。

特定非営利活動法人

羽村市体育協会

TEL 555-11698

「令和元年度通常総会を開催しました」

5月18日(土)生涯学習センターゆとりぎ小ホールで通常総会を開催しました。
平成30年度事業報告、決算報告、令和元年度事業計画、予算が承認されました。

役員

名誉会長	井上 篤太郎
会長	田村 義明
副会長	本田 文栄
専務理事	中溝 正治
常務理事	宮林 真人
総務部長	宮下ミネ子
事業部長	中根 宏行
指導広報部長	茂木 美保
	中根 透

事業推進目標

- 1 加盟団体の組織の育成・強化
- 2 未組織スポーツ団体の育成
- 3 市民皆スポーツの推進
- 4 スポーツによる青少年健全育成
- 5 スポーツ指導員体制の充実
- 6 賛助会員の充実と財源の確保

羽村市文化協会

TEL 579-12772

令和元年度定期総会を開催しました

5月25日(土)生涯学習センターゆとりぎにおいて、羽村市文化協会の定期総会を開催しました。
平成30年度の事業報告、会計決算報告及び監査報告、令和元年度の事業計画、予算、新役員・理事及び会計監事が承認されました。

総会に先立って、民謡歌手・伊庭末雄さんとピアノ伴奏・秋山ちづるさんによるサロンコンサート「民謡とピアノのコラボ」が催され、素晴らしい音楽を聴くことができました。

今年度も皆様のご協力をいただき、羽村市の芸術文化振興、循環型生涯学習推進に邁進してまいりますのでご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

役員

会長	市野 明
副会長	田村 好、鶴岡 協子、鶴我 佳子
会計	加藤 公子
常任理事	成瀬 和子、三井 清乃、池和田 隆、小作 弘美、小山 賀尉、古川 秋子
会計監事	志田 保夫、中野 三矢

第77回サロンコンサート 「Sing Aloha Friends」

日時 8月17日(土) 17時～17時45分
会場 ゆとりぎ交流ひろば

(雨天の場合は3階創作室1)

INFORMATION

羽村市役所 (代表) Tel 555-1111

生涯学習センターゆとりぎ	Tel 570-0707	羽村東小学校	Tel 554-5663	武蔵野小学校	Tel 555-6904
図書館	Tel 554-2280	羽村西小学校	Tel 554-2034	羽村第一中学校	Tel 554-2012
郷土博物館	Tel 558-2561	富士見小学校	Tel 554-6449	羽村第二中学校	Tel 554-2041
スポーツセンター	Tel 555-0033	栄小学校	Tel 554-2024	羽村第三中学校	Tel 555-5131
スイミングセンター	Tel 579-3210	松林小学校	Tel 554-7800	教育相談室	Tel 554-1223
弓道場	Tel 555-9255	小作台小学校	Tel 554-1431	適応指導教室	Tel 554-1331
				ハーモニースクールはむら	